

こどもから高齢者・障がい者など
誰もが安心・安全に暮らせる

支えあえるまちづくり

第2期計画（平成22年～27年度）では、こんなことに取り組めます！

下和泉地区のめざす6年後のまちのすがた

下和泉地区社会福祉協議会、
連合町内会、地域ケアプラザ
が連携し、様々な活動が展開
されている。

地域のこどもたちが、
いきいきと輝いている。

高齢者のみの世帯や障がい
者への理解が進み、隣近所で
声をかけあい、助け合える関
係ができている。

目標・具体的な取組み

【目標】自分たちの地域を知っている人が増え、地域活動が活性化している。

【具体的な取組み】

1. お互いにあいさつをしよう
2. 個人・各団体が交流し、輪を広げていこう
3. 担い手を増やし、地域活動を活性化していこう



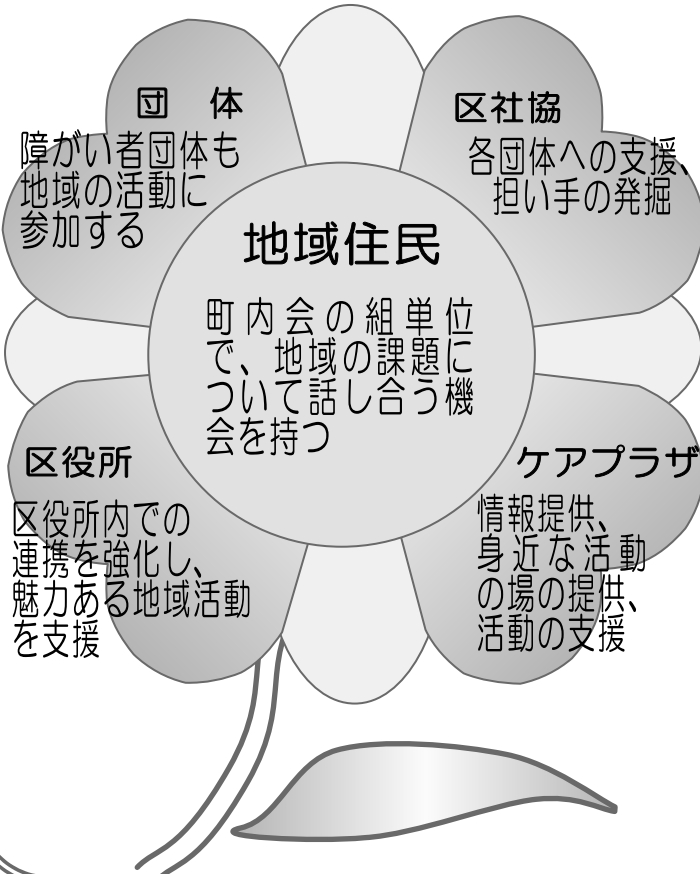
健康に関する意識啓発

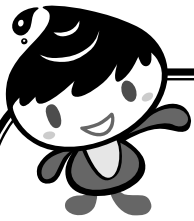
団体・機関が連携し、
地域で子どもを育む

地域における障がい
児・者への理解、見守
りのしくみを創る

地域の団体が一丸と
なって、交流の機会、
場を創出する

高齢者のみの世帯の見
守り、災害時の要援護
者対策等の見守りの仕
組みをつくる





地区別の地域福祉保健計画をもっと広げたい！
 どんなことをするの？

その1

地域の懇談会などで、
 課題を出し合います。

下和泉地区も
 まだまだ
 担い手が
 足りないよね。



限られた人たちで
 活動しているから、
 けっこう大変だよなあ

地域の課題を
 みんなで共有する
 機会が少ないよね。

その2

地区社会福祉協議会を中心に、課題を
 整理し、地域の方に提案します。



地域活動に参加してくれる
 担い手を増やしていこう！

ご近所のあいさつから
 始めてみよう

その3

課題解決に向けて、地域のみなさんが
 活動を広げていきます。



地区社協から高齢者
 食事会の人手が
 足りないって聞いたけど、
 ちょっとの時間なら
 手伝えるわ！

私も！
 みんなで
 行ってみましょうよ！

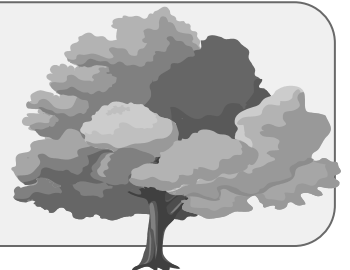
第1期計画（平成17～21年度に取り組んだこと）

下和泉地区社会福祉協議会は、隣近所で声かけ、助け合える関係を目指し、様々な活動を行ってきました。

- 開設したもの：子育てサロン、コーヒーサロン、庭の手入れの会、スリーTクラブ
- 会報「ほたる」の発行、要援護者についての学習会、老人会との懇談会

下和泉地区ってこんなまち！

居住年数が30年以上の方が40%を占めており、自然に恵まれ、
 高層の建物がなく、ゆったりとした緑豊かな地区です。
 主な利用駅は地下鉄「立場駅」「下飯田駅」で、徒歩20分程度です。



お問合せはこちらまで

下和泉地区 地域支援チーム
 泉区福祉保健センター
 ☎ 800-2436
 FAX 800-2513

泉区社会福祉協議会
 ☎ 802-2150
 FAX 804-6042

下和泉地域ケアプラザ
 ☎ 802-9920
 FAX 802-9927